

学校適正配置検討会議ニュース

「御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議(第2回)」を開催しました

生野区では、教育環境の充実、子育て環境の充実、災害に強いまちづくりを通じて、まちの活性化をめざす「生野区西部地域学校再編整備計画」を推進しています。

このなかで、御幸森小学校と中川小学校の学校再編について、「御幸森小学校・中川小学校 学校設置協議会」を平成31年3月に設置し、議論を行ってまいりました。

令和2年4月に大阪市立学校活性化条例（以下、「条例」といいます）が改正施行され、条例第16条に基づき、「学校再編整備計画」の内容等について保護者等のご意見をいただく場として、令和2年7月9日（木）に第2回の「御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議」（以下、「検討会議」といいます）を開催しました。

本紙では、今回の検討会議における主な意見交換の内容をお知らせします。

● 今回の検討会議の開催状況 ●

検討会議（第2回）の出席者

- ◆御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議委員
 - ・御幸森小学校区から 3名
 - ・中川小学校区から 4名
- ◆傍聴 6名



検討会議（第2回）での議題

- (1) 通学路及び通学路の安全対策について
- (2) 校章について
- (3) 校歌について
- (4) 標準服について

● 今回の検討会議での確認事項等 ●

- 新たな学校の校章については、行政から提案した5案について、7月中に児童を対象にアンケートを開始し、アンケート結果は次回の検討会議で提示する。
- 新たな学校の校歌の歌詞については、行政が提示した募集条件により、公募を行う。作曲は中川小学校長が行い、次回の検討会議にて、応募された歌詞の絞り込みを行う。
- 新たな学校の標準服については、今回の検討会議において確認された仕様及び提案事業者への説明会における補足説明により、提案事業者を募集する。9月に、各学校に標準服のサンプルを展示し、保護者・児童を対象にアンケートを実施する。アンケート結果については、検討会議にて提示する。

検討会議当日のくわしい内容についてはこちらのページをご覧ください。



(くわしい行政からの説明内容は裏面もご覧ください)



- 従来の安全対策案に追加するものとして、御幸橋の道路上から今里筋までの箇所について、道路の両側にグリーンライン塗装を行いたいと考えています。また、御幸森小学校南側から今里筋までの箇所についても、道路の両側にグリーンライン塗装を行いたいと考えています。

校章について

- 前回の検討会議において、新たな学校の校章については、現在の大池中学校の校章をもとに、中心部に入れる文字を変える等、行政から複数案を提示したうえで、児童アンケートへの実施についてもご意見をいただいていたいました。
- 学校長からの意見を受け、大池中学校と混同しないよう全ての案に「小」の表記を追加した5つの案を、今回、行政から提示しました。この5案により7月中に児童へのアンケートを実施して、その結果を次回の検討会議にてお示しし、ご意見をいただいたうえで、校章を決定していくこととなりました。

行政から提案を行った校章案



校歌について

- 前回の検討会議において、「児童が理解しやすいものにしたい」「公募を行う」「生野区にゆかりのある音楽家に作曲を依頼」「地域で手を加えながら完成させてはどうか」「大池中学校の吹奏楽部も演奏しやすい曲が良い」等のご意見をいただき、概ね、公募を行う方向でまとまったと認識しています。
- いただいたご意見から、歌詞を公募する際の募集条件として、児童にとって理解しやすく、難しくない言葉づかいの歌詞であること、「まち」の雰囲気や伝わる歌詞であること等の項目を行政から提示しました。その条件により、公募を行い、8月の検討会議において、応募のあった歌詞の絞り込みを行うこととなりました。

標準服について

- 6月29日（月）に御幸森小学校・中川小学校の保護者の皆さまから、標準服に関してご意見をいただきました。
- 保護者の皆さまからいただいたご意見、学校の意見に基づき、行政側で標準服の提案事業者を募集する際の仕様及び提案事業者への説明会における補足説明する内容と貸与物品一覧、今後のスケジュールを提示しました。貸与物品のうち、体操服長袖シャツは不要であるとのご意見があったことから、貸与物品から体操服長袖シャツを除いたうえで提案事業者を募集することとなりました。

